

あんしん浜野だより

8月号

夏バテって大切!

大人も子どもも
遊んで学ぼう

SDGs
すげえ 大事な 元気な 食事

あんしんケアセンター浜野では、高齢者への食糧支援の相談が増えている他、千葉県立生浜高校との連携をきっかけに、子どもの貧困についても考える機会があり、食糧支援についての取組を進めています。昨年度に引き続き、令和5年7月15日千葉市立生浜西小学校にて第2回目となるイベントを開催！今回はSDGsの中でも『食』にテーマを絞って展示ブースを充実させ、実際に「食べる」という内容も取り入れました。当日は暑さの厳しい中、1歳から73歳までの参加者及びスタッフ総勢166名が集まり、大変にぎやかなイベントとなりました。

フードバンク



賞味期限と消費期限の違いについて学んでもらい、フードバンクの活動紹介をしました。

アルファ化米



アルファ化米で作ったおにぎりを皆で試食。一番人気は「ごまこんぶ」でした。

体をつくる栄養



バランスの良い食事を考えてもらい、管理栄養士さんに評価してもらいました。

体のしくみ



食べたご飯は体の中でのうなるのか、どんなうんちが出るのかを皆で学びました。

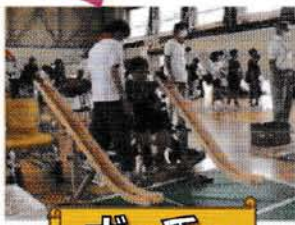
体験コーナー

祭

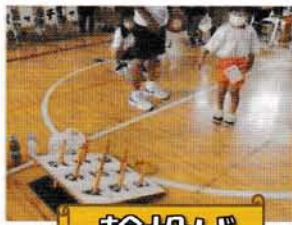
祭

祭

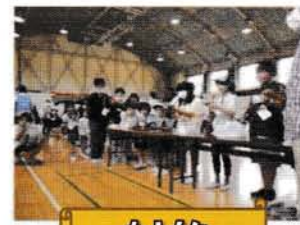
祭



ポッチャ



輪投げ



射的



型抜き

NICE SHOT!





「生浜地区緊急捜索ネットワーク」 徘徊模擬訓練 開催!



令和2年11月生浜地区で、認知症高齢者の行方不明事故が発生しました。担当ケアマネジャーが独自の捜索チラシを作成し、近隣の福祉事業所に帰りの送迎で探して頂くよう依頼。送迎中のドライバーの方が発見し、無事保護することができました。この取り組みを継続的なものとするため、『生浜地区緊急捜索ネットワーク』を立ち上げました。

令和5年6月8日に徘徊模擬訓練を開催。訓練当日は、地域に3人のセンター職員を行方不明者役として配置し、行方不明者の特徴を記載した「捜索依頼書」を協力事業所にメールとFAXで送信しました。送信した「捜索依頼書」を参考に、送迎等で外出する際、行方不明者役がいらないか地域に目を配っていただいたところ、センターには10件の電話連絡を頂き、行方不明者役にも直接声をかけていただいた事業所もありました。実際に行方不明者が発生した際、ネットワークがスムーズに運用できるようマニュアルを改定し、今後も地域の福祉事業所とのネットワーク構築や、認知症の普及啓発活動を行っていきたいと思います。



「認知症について考えるカフェ」 開催!

今年度第1回目となる「認知症について考えるカフェ」を
令和5年6月27日に開催しました!

今回はステップアップ講座修了者が3名参加され、センターで行っている取組等について説明させて頂いた後、昨年度も参加して頂いた認知症当事者のH様からご自身の生活状況や病気の事について話を頂きました。参加者の方がH様に「困ったことがあったら出来ることはお手伝いします」とお声をかけてくださいました。

また、生浜西小学校のイベントでは、出張カフェ濱野館のお手伝いを相談したところ、全員が快く引き受けてくださいました。あんしんケアセンターの活動にご協力して頂ける方がいらっしやいましたら、ぜひご連絡ください!



濱野館

千葉県あんしんケアセンター浜野 ☎043-305-0102

JR浜野駅西口徒歩2分 〒260-0824 千葉市中央区浜野町891

(受付) 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

※千葉県あんしんケアセンターは、千葉市から委託を受けた高齢者の総合相談窓口です。

令和5年8月 千葉県あんしんケアセンター浜野発行